

株式会社DTP寄附講座 「知的財産権とビジネスモデル」

「第5回・岩寄 博論様」

氏名：清水 快

学部：総合政策学部 学年：2年

学籍番号: 71504152

CNS: s15415ks

質問1: これまで国際基督教大学や慶應義塾大学院政策・メディア研究科とイリノイのIDを経験して来た中で、日本の大学、アメリカの大学とその間のような存在の大学を経験したかと思います。それらの大学の強みや印象などについてエピソードをいただけたらと思います。

質問2 ビジネスエスノグラフィーを応援する団体として、EPIC TokyoのLocal Comittee及び日本能率協会の講師を務めていると思いますが、今だからこそビジネスエスノグラフィーに注目するべき理由は为什么呢。

質問3: Future Scriptとは、未来の生活者のライフスタイルや価値観の変化を予測する博報堂IDの独自の未来シナリオだと思いますが、今後どのように「デザイン」における仕事のあり方が変わると思われますか。それについてFuture Scriptいただけないでしょうか。

質問4: 電通などの労働基準が各種メディアで取り上げられている中で、大手の広告代理店に所属されている身として、どのように現状の広告業界を考えているのか。

質問5: 「10+1」 No.43 pg 144-145では、ランドスケープデザインを専攻しようとしていたクラスメイトに対して、渋谷や新宿における広告が「日本らしさ」を感じ取ることができると伺っていますが、他のアジアの国（中国）なども同じ量の野外広告のある中で「日本らしい広告」のあり方とはどのようなものなのでしょう。